



東京理科大学

維持会レター

第26号

vol.26 2017.7



東京理科大学維持会 会長
森野 義男

維持会会員の皆様、日頃は維持会の活動にご支援をいただき誠にありがとうございます。理事会では3期目の維持会・募金担当理事を、また常任維持会長を拝命いたしました森野義男でございます。

この機会に私自身の母校への寄付活動を振り返ってみますと、第1回目の寄付は昭和60年で、この年に維持会の終身会員となりました。平成2年に特別会員に昇格し、この年から常任維持会員を拝命しました。その後も、寄付する習慣が身に付き、現在は荣誉会員Aの格付けをいただいております。

歴史をさかのぼると、本学創立者のうち16名は明治18年に「維持同盟」を結び、財政窮地の母校を救うべく一人30円という大金を寄付されました。私はその精神と心意気に深く感銘を受け、この32年間、東京理科大学の発展を願って支援を続けてきました。これまで続けてこられたのは、毎度の寄付金の振込が自身の励みとなり、それを楽しみの一つと捉えてきたからだ実感しております。今後も、募金活動を推進してまいりますので、是非皆様方におかれましても、ご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。

さて、平成28年12月に、維持会顧問及び常任維持会員のメンバー交代がありました。メンバーは、維持員先生の時代から繋がる寄付の文化を実践され、寄付活動や維持会活動を通して母校への貢献に熱心な維持会員の中から選出されております。

就任されました方をご紹介します。これまで常任維持会のご意見番として活躍された荣誉会員の杏澤虔太郎様には、顧問をお引き受けいただきました。副会長には、維持会格付け最高位をお持ちの荣誉会員の森戸祐幸様と、荣誉会員の横山和夫様に就任いただきました。横山様には、募金活動における優遇税制の取扱いについて、専門知識を踏まえた的確な助言をいただくなどご尽力いただいております。新規メンバーとして、荣誉会員で前理窓会会長の山田義幸様、荣誉会員の岡本公爾様、特別会員で前学長の竹内伸様、特別会員で前理事の村田雄司様に就任いただきました。また、再任メンバーとして、特別会員の加藤和詳様、酒井陽太様、島崎益男様、長谷川佑子様、幡野純様、宮川公治様、山田俊彦様にお引き受けいただきました。

維持会は、上記のような新体制で、維持員先生方の基本精神を引き継ぐべく、今後の募金活動をいっそう促進してまいります。皆様におかれましては、後輩学生のためにより良い教育・研究環境と先生方のためにより質の高い研究環境の充実に、今後ともご支援ご協力賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

東京物理学校維持同盟の結成

維持同盟結成の年(明治18年)

30円の寄附と週2回の無給講義
休講した場合、罰金25銭を支払う
(現在の5千円?)
代行者の講師料
青年よ理学をめざせ 58

東京物理学校小川町校舎(明治19年11月)

小川町校舎
もとは商業施設の煉瓦造りの立派な建物

報徳会(同窓有志)の支援(明治28年)

物理実験室	第1号実験室	第2号実験室	第3号実験室	第4号実験室	第5号実験室
物理実験室	物理実験室	物理実験室	物理実験室	物理実験室	物理実験室

同窓有志による
在学生支援

理化学機器を購入して寄贈

第74回 常任維持会報告

東京理科大学維持会は、学校法人東京理科大学の維持発展に寄与することを目的とした組織です。

維持会は、東京理科大学維持会会則にもとづき、常任維持会を設置し運営しております。常任維持会の構成員は、栄誉会員及び特別会員のうちから15名以内を、理事長が理事会の議を経て委嘱することになっており、平成29年5月現在14名の方が常任維持会員として委嘱されております。常任維持会は、年2回開催され、法人の募金計画及び募金活動に関すること、寄付者に関すること、寄付者に対する顕彰に関することなどを審議しております。



平成29年5月8日に開催された第74回常任維持会について、主な点を報告いたします。

1. 維持会会員承認について

平成28年10月1日から平成29年3月31日の間に寄付された新規会員15名について承認した。また、非会員を含むその他の新規寄付9件及び追加寄付536件について確認があった。

2. 平成30年度寄付金募集計画について

標記の件について、審議の結果、原案どおり承認された。

寄付金募集計画(案)の骨子

- ・維持拡充資金(第二期)は、前年度と同様に募集を行う。
- ・教育振興資金は、諏訪東京理科大学の公立大学法人化に伴い、募集を停止する。

3. 顕彰者について

栄誉会員に2名が昇格したことの報告があった。

栄誉会員	：	内山 龍夫 様	昭和28年理学部第一部物理学科卒
		岡本 公爾 様	昭和48年工学部第一部工業化学科卒

4. その他

平成29年4月1日付け事務組織の改編に伴う次の規程の改正について報告があった。

- ・学校法人東京理科大学維持拡充資金規程
- ・学校法人東京理科大学教育振興資金規程
- ・東京理科大学維持会会則
- ・東京理科大学維持会運営細則

【常任維持会】

顧問	沓澤 虔太郎									
会長	森野 義男									
副会長	森戸 祐幸	横山 和夫								
会員	岡本 公爾	加藤 和詳	酒井 陽太	島崎 益男	竹内 伸	長谷川 佑子				
	幡野 純	宮川 公治	村田 雄司	山田 俊彦	山田 義幸					

(任期:平成28年12月28日から平成32年12月27日まで)

ご住所などの変更があった場合は、下記まで必ずご連絡ください。

維持会についての
問い合わせ先

学校法人東京理科大学 募金事業事務局

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3
TEL 03-5228-8723 (ダイヤルイン) FAX 03-3260-4363
<e-mail>bokinjigyo@admin.tus.ac.jp
<URL>http://www.tus.ac.jp/bokin/



印刷・製本 東洋美術印刷



【維持拡充資金(第二期) 入金額】

平成28年10月1日～平成29年3月31日

個	人	40,892,000円
団	体	689,918円
こ	う	13,962,000円
よ	う	
会		
法	人	65,000,000円
<hr/>		
合	計	120,543,918円

【平成28年度 維持拡充資金(第二期) 寄付総額】

平成28年4月1日～平成29年3月31日

個	人	271,021,000円
団	体	773,318円
こ	う	38,333,000円
よ	う	
会		
法	人	95,000,000円
<hr/>		
合	計	405,127,318円

都道府県別維持会会員数一覧

平成29年3月31日現在

会員種別 会員格付	栄誉会員							特別会員		終身会員		普通会員						
	SA	AA	A	B	C	D	E	F	G	H	I							
北海道										1	1	4	1	15				
青森												5		2				
岩手								1			1	1		9				
秋田											1			6				
山形												1		2				
宮城									1	2	1	1	1	4				
福島														10				
茨城									1	3	1	5	1	19	6	52		
栃木										1		1	4	2	14			
群馬											1	1	1	18				
埼玉				1				3	3	7	3	24	2	45	11	130		
千葉				1				1	3		11	2	28	7	60	21	143	
東京	1		1				2	7	2	15	2	21	8	63	16	135	58	341
神奈川								4		1	1	6	1	13	7	59	17	187
長野											1	1	4	8	1	21		
山梨													2		7			
静岡												2	3	3	3	16		
愛知	1							1		2		1	2	6	2	20		
岐阜													2	1	5			
福井											1	1	1		3			
石川													2		6			
富山													2	1	6			
新潟												1	1	2	24			
三重													3	1	5			
滋賀												2			3			
大阪											2	2	2	3	9			
京都											1	1		2	4			
奈良													2	1	3			
和歌山								1					1		3			
兵庫								1			1	1	2	3	8			
鳥取															1			
島根															3			
岡山													4	3	9			
広島												2	7	1	18			
山口													12		29			
香川													5	1	1			
徳島												1	1		3			
高知																		
愛媛								1						1	3			
福岡										1		1			10			
佐賀															3			
長崎													1		4			
熊本														1				
大分															8			
宮崎												1	1		1			
鹿児島												1	1		3			
沖縄													2		5			
国外															1			
計	1	0	1	2	0	0	18	20	56	156	409			1,178				

赤数字は物故者数

表彰者

募金顕彰の会(平成29年5月8日開催)において、栄誉会員に昇格した2名の方に表彰楯を贈呈しました。

なお、欠席されました、栄誉会員 内山孝子・龍夫 様(昭和28年理学部第一部物理学科卒)に、後日表彰楯を送付させていただきます。

栄誉会員 岡本 公爾 様
昭和48年工学部第一部工業化学科卒
本山理事長(左)より贈呈



栄誉会員 本山 和夫 様
昭和47年理工学部経営工学科卒
森野維持会会長(左)より贈呈

寄付金の使途について

維持会員の皆様には、本学のために、いろいろとご支援いただきまして誠にありがとうございます。謹んでお礼申し上げます。

さて平成28年度には、一昨年創設しました東京理科大学大村賞に続き、東京理科大学生物・化学奨励賞を創設し、3月の学位授与式にて賞を授与いたしました。この賞の創設には、株式会社ちふれ化粧品および森野義男氏から、賞創設の趣旨にご賛同いただきました。

また匿名希望の寄付をもとに、野田キャンパスの再構築に際して記念施設の設置を予定しております。他キャンパスにおいても、再構築の機会に、逐次、記念施設を設置する予定です。

長万部町からの寄付については、長万部キャンパス内に水産資源研究所を設置し、その整備をしました。

野田キャンパスは、今年度設立50周年を迎え、新しい校舎の建築に取りかかっております。維持会への寄付は、野田キャンパス再構築をはじめとして、各キャンパスにおける施設設備の整備など、より良い教育研究環境構築のために使用させていただいております。また今後においても維持会寄付金は、教育研究環境向上や施設設備整備に使用させていただきます。

募金顕彰の会



平成29年5月8日(月)ホテル メトロポリタン エドモントにて、募金顕彰の会が開催され、大学関係者を含め41名の方が出席しました。

冒頭に新規栄誉会員2名の方に表彰楯を贈呈しました。本山理事長、藤嶋学長、並びに森野維持会会長より母校への多大な貢献に感謝する旨の挨拶のあと、和やかな雰囲気の中、親しく懇談が行われました。

出席された会員の方々は、次のとおりです。

〈栄誉会員・特別会員・終身会員〉

阿部 芳首 様	小出 直之 様	竹内 伸 様	水野 澄 様	森野 義男 様
石田 正泰 様	小久保 正己 様	谷 辰夫 様	宮川 公治 様	山下 正 様
稲葉 千代吉 様	佐藤 毅 様	直井 英雄 様	三輪 富成 様	山下 秀雄 様
植木 キク子 様	重倉 祐光 様	幡野 純 様	村田 雄司 様	山田 俊彦 様
岡本 公爾 様	島崎 益男 様	馬場 錬成 様	森口 泰孝 様	山田 義幸 様
加藤 和詳 様	鈴木 弘昭 様	平川 保博 様	森田 昌宏 様	横山 和夫 様
亀田 光昭 様	諏訪部 喜義 様	松井 辰男 様	森戸 祐幸 様	渡辺 恒夫 様

35名(本学関係者を除く)

〈本学関係者〉

本山 和夫 様	吉本 成香 様	新井 伊佐男 様
藤嶋 昭 様	岡村 総一郎 様	多田 孝次 様

6名



東京理科大学

校友祭

ホームカミングデー 2017

in 野田キャンパス

時代とともに～ひろがる出会い～

2017* 10月29日(日) 10:00 ▶ 17:00

入場無料



RESONANCE

共に響き合う理工学部へ。50th ANNIVERSARY PROJECT

理工学部創設50周年記念式典を
同時開催します。

理工学部創設50周年記念式典

- 第1部 12:30～14:30 会場:1311教室**
 - 本山理事長による開会挨拶
 - 理工学部の将来を検討するパネル討論会
OBOGと現役教員などと一緒に理工学部の将来について議論しましょう。
 - 理工学部の教育・研究改革、再構築についての講演
 - 藤嶋学長による閉会挨拶
- 第2部 14:30～15:30 会場:カナル会館**
 - 武田双雲氏によるライブペインティングおよびレセプション
- 第3部 15:30～17:00 会場:カナル会館**
 - 学科毎の懇親会など

東京理科大学 維持拡充資金(第二期)「キャンパス維持拡充支援」のお願い

「NODA キャンパスから世界へ。そして未来に」

RESONANCE

共に響き合う理工学部へ。

50th PROJECT

東京理科大学野田キャンパスは、平成29年に開設50周年を迎えました。

昭和42年の理工学部設置以来、野田キャンパスは薬学部・生命医科学研究所と共に、東京理科大学屈指の広大で緑豊かな敷地を活かした「リサーチパークキャンパス」として発展を続けており、今日まで、多様性に富んだ学際的な教育・研究環境のもと国内外で活躍する多くの有為な人材を輩出し、社会からも高い評価を得てまいりました。

これまでに築いた伝統を礎に、開設50周年を契機として、激動する難局に対応し世界で貢献できる高度な研究者、技術者、教育者の育成を目指し、さらなる学部・大学院の教育研究の充実向上と、より一層の施設・設備の拡充を図ります。

理工学部・理工学研究科では、さまざまな分野に展開する10学科・専攻の特色を生かし、学科・専攻を越えた複数の研究室で共通の研究テーマに取り組む「横断型コース」を平成29年より導入し、グローバル人材の育成を推進しています。

●6つの横断型コース

医理工学際連携コース

エネルギー・環境コース

農理工学際連携コース

バリュー・システムイノベーションコース

防災リスク管理コース

宇宙・理工学コース



野田キャンパス卒業・修了生の皆様が紡いでこられた『NODA DNA』を未来へつなぎ、日本そして世界の科学技術イノベーションの中核となる人材を育成するために、東京理科大学 維持拡充資金(第二期)「キャンパス維持拡充支援」の趣旨にご賛同いただき、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。



野田キャンパス再構築計画概要

【コンセプト】

自然環境も生かしながら理工、薬学、生命の教育・研究ができるリサーチパークキャンパス

- ・安心安全なキャンパス構築
- ・キャンパスライフの活性化を図る整備
- ・地球環境に優しいキャンパス

○第一期工事 期間：2017年～2021年
新7号館NODA教育研究センター(仮称)、新実験棟整備
3・6号館のリニューアル、中庭設備

○第二期工事 期間：2022年～2026年
新2号館、新4号館、キャンパスメインゲート

自然、環境、宇宙そして人、共に響き合うリサーチキャンパスへ。
同窓生と共に、今後の50年に向けて、グローバルキャンパスを構築します。

野田キャンパス50周年に関するお問い合わせ先：
理工学部事務課 Tel 04-7122-9728